

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 ハイビック株式会社
 コード番号 7845 URL <http://www.hivic.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 高井 勝利
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 池澤 隆夫
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 JQ

TEL 0285-25-4785

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	6,633	—	149	—	220	—	79	—
20年3月期第1四半期	7,825	21.2	316	△26.9	374	△17.1	203	△21.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	2.36	—	—	—
20年3月期第1四半期	5.96	—	—	5.96

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年3月期第1四半期	16,259	—	5,736	—	35.0	—	169.23	—
20年3月期	16,569	—	5,807	—	34.8	—	171.21	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 5,685百万円 20年3月期 5,760百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	—	—	5.00	5.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期連結累計期間	16,791	8.5	684	21.4	693	4.2	374	—	11.12
通期	34,466	15.7	1,404	39.2	1,421	20.6	856	—	25.44

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	34,161,000株	20年3月期	34,161,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	565,500株	20年3月期	512,900株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	33,608,667株	20年3月期第1四半期	34,135,067株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成21年3月期の業績予想は、「平成20年3月期 決算短信」(平成20年5月16日付)において公表した金額より変更しておりません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、2ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の住宅業界は、改正建築基準法による建築審査基準の厳格化の影響は収束しつつあるものの、資源価格の高騰と景気後退が同時進行するなかで個人消費は伸び悩んでおり、住宅投資の本格回復の動きは見られませんでした。依然として新設住宅着工戸数は前年同月を下回る水準で推移しており、当第1四半期は28万9千戸（前年同期比11.0%減）と低調でした。

このうち当社グループが関連する木造住宅分野においては、主流の在来木造住宅の着工戸数が10万2千戸（前年同期比5.3%減）と低迷したうえに、大手の建設業者・住宅分譲業者の経営破綻が相次ぐなど、先行き不透明感は拭いきれず、予断を許さない状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループといたしましては、与信管理の徹底を図りながらも新規顧客の開拓及び既存顧客へのより一層のサービス向上に努めるとともに、中長期的な成長基盤の確立を目的とした既存事業の改革及びグループ相乗効果につなげる施策にも着手しております。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高が66億33百万円、営業利益が1億49百万円、経常利益が2億20百万円、四半期純利益が79百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金や投資その他の資産の減少等により、162億59百万円（前期末比3億10百万円減）となりました。

負債は、借入金の返済や支払手形及び買掛金の減少等により、105億23百万円（前期末比2億38百万円減）となりました。

純資産は、配当金の支払い及び自己株式の取得等により、57億36百万円（前期末比71百万円減）となり、自己資本比率は35.0%（前期末比0.2ポイント増）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想（第2四半期累計期間・通期）につきましては、1ページに記載のとおり、現時点で平成20年5月16日に公表した数値からの変更はありません。

当社といたしましては、業務効率化による経営基盤の強化、提案型営業への転換等を図り、計画達成に努めてまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算定に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として、合理的な方法により算定する方法を主としております。また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ、正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。
また、「四半期連結財務諸表規則」に従い、四半期連結財務諸表を作成しております。
- ② 当連結会計年度より「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を早期適用し、リース取引開始日が平成20年4月1日以後の所有権移転外ファイナンス・リース取引については通常の売買取引に係る会計処理によっております。なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。この変更による損益への影響はありません。
- ③ たな卸資産
通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この変更による損益への影響はありません。

(4) 追加情報

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当社の機械装置については、従来耐用年数を4年～10年としておりましたが、法人税法の改正に基づき、当第1四半期連結会計期間より2～8年に変更しました。

また、平成20年3月31日以前に取得した有形固定資産についても改正後の法人税法に基づく耐用年数に変更しております。この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,001,375	2,247,941
受取手形及び売掛金	3,544,724	3,601,114
商品	709,614	701,996
製品	128,712	110,313
原材料	605,581	622,800
仕掛品	30,829	37,893
貯蔵品	8,982	7,339
その他	436,742	316,289
貸倒引当金	△75,526	△126,692
流動資産合計	7,391,036	7,518,996
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,916,150	1,946,171
土地	5,072,097	5,072,097
その他（純額）	565,542	584,898
有形固定資産合計	7,553,790	7,603,167
無形固定資産		
のれん	178,778	183,609
その他	177,306	183,906
無形固定資産合計	356,084	367,515
投資その他の資産	958,348	1,079,767
固定資産合計	8,868,222	9,050,450
資産合計	16,259,258	16,569,446

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,086,043	7,173,476
短期借入金	49,000	50,000
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	412,540	451,240
未払法人税等	41,638	254,972
引当金	31,170	66,199
その他	741,923	526,729
流動負債合計	8,392,315	8,552,618
固定負債		
社債	95,000	95,000
長期借入金	912,400	997,685
退職給付引当金	175,276	174,350
役員退職慰労引当金	439,606	435,752
その他	508,415	506,293
固定負債合計	2,130,698	2,209,080
負債合計	10,523,014	10,761,699
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,385	551,385
資本剰余金	458,616	458,616
利益剰余金	4,916,211	5,005,247
自己株式	△113,523	△104,768
株主資本合計	5,812,689	5,910,479
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△127,446	△149,523
繰延ヘッジ損益	15	22
評価・換算差額等合計	△127,430	△149,500
少数株主持分	50,986	46,768
純資産合計	5,736,244	5,807,747
負債純資産合計	16,259,258	16,569,446

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	6,633,162
売上原価	5,811,993
売上総利益	821,168
販売費及び一般管理費	671,647
営業利益	149,521
営業外収益	
受取利息	460
受取配当金	7,009
投資有価証券売却益	7,607
保険解約返戻金	29,431
その他	30,977
営業外収益合計	75,485
営業外費用	
支払利息	4,350
その他	102
営業外費用合計	4,452
経常利益	220,553
特別利益	
完成工事補償引当金戻入額	940
貸倒引当金戻入額	536
その他	236
特別利益合計	1,712
特別損失	
投資有価証券評価損	32,171
その他	9,575
特別損失合計	41,746
税金等調整前四半期純利益	180,519
法人税、住民税及び事業税	77,429
法人税等調整額	19,667
法人税等合計	97,096
少数株主利益	4,217
四半期純利益	79,205

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	180,519
減価償却費	74,920
のれん償却額	4,831
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,343
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△34,099
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	925
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,854
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△940
受取利息及び受取配当金	△7,469
支払利息	4,350
有形固定資産売却損益 (△は益)	△65
有形固定資産除却損	43
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7,607
投資有価証券評価損益 (△は益)	32,171
売上債権の増減額 (△は増加)	31,404
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△88,737
仕入債務の増減額 (△は減少)	△87,432
その他	172,962
小計	289,976
利息及び配当金の受取額	7,469
利息の支払額	△3,676
法人税等の支払額	△294,377
営業活動によるキャッシュ・フロー	△608
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△162
定期預金の払戻による収入	1,505
有形固定資産の取得による支出	△8,215
有形固定資産の売却による収入	589
投資有価証券の取得による支出	△5,904
投資有価証券の売却による収入	69,550
投資活動によるキャッシュ・フロー	57,363
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	49,000
短期借入金の返済による支出	△50,000
長期借入金の返済による支出	△123,985
自己株式の取得による支出	△8,755
配当金の支払額	△168,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△301,980
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△245,226
現金及び現金同等物の期首残高	2,243,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,998,391

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）

	住宅資材製造販売事業 (千円)	住宅施工事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,385,702	234,094	13,365	6,633,162	—	6,633,162
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	147,729	3,775	—	151,505	(151,505)	—
計	6,533,432	237,869	13,365	6,784,667	(151,505)	6,633,162
営業利益	289,972	2,925	10,413	303,312	(153,790)	149,521

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品・商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性を考慮して決定しております。

2. 各事業の主な品目（事業内容）

住宅資材製造販売事業…在来木造住宅向けプレカット製品及び2×4（ツーバイフォー）住宅向けプレカット製品の製造販売、建材、住宅設備機器、木材等の一般建築業者への販売等を行っております。

住宅施工事業……………プレカット製品の一般建築業者への施工販売、在来木造住宅の一般ユーザーからの請負及び増改築を行っております。

その他事業……………店舗等の不動産賃貸を行っております。

b. 所在地別セグメント情報

該当事項はありません。

c. 海外売上高

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	7,825,915
II 売上原価	6,827,032
売上総利益	998,882
III 販売費及び一般管理費	682,259
営業利益	316,623
IV 営業外収益	61,174
1 受取利息	1,881
2 負ののれん償却額	31,907
3 その他	27,385
V 営業外費用	3,674
1 支払利息	2,663
2 その他	1,010
経常利益	374,123
VI 特別利益	570
VII 特別損失	1,311
税金等調整前四半期純利益	373,382
税金費用	169,807
四半期純利益	203,575

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。